

お題『師走』



またー。師走だからって師走なんてお題出してー。安易。とはいえ、書いてみようと思うと難しいです。だって私、あんまり師走とか関係ないから。

12月を特別忙しいと感じたことは無いです。きっと社会人だと身にしみて感じるのかも知れませんが、私はまだ学生です。しいて言えば工事が多くなってくると、「あら師走」って思う程度。

さて、私が師走といって思い出す曲といえば、ユニコーンの「雪が降る街」。

この曲は毎年年末に必ず聴きます。

ユニコーンは昔から好きでした。初めて聴いたのは中学だったかなあ。小学生だったかもしれない。奥田民生さんの曲もかなり聴いています。大好きです。高校生のとき、学校に行く途中いつも通るCD屋さんの窓に、民生さんのポスターがはってあったんです。すごく欲しくて、ぜひあれを教室に貼ってやろうとたくらみました。そして、CD屋さんに入り、お店の人をお願いしてみました。「あのポスターをはがす時がきたら、ぜひ譲ってほしいんですけど」って。そしたら、もう予約済みだって言われてしまったのです。すごく残念でした。民生さん大人気。

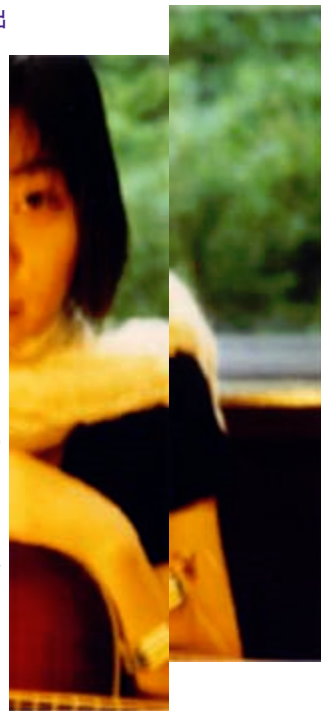
音楽と記憶は、深い関係にありますね。聴くと、必ずあの思い出がよみがえるのよねっていう曲は誰にでもあると思います。私の場合、小学校の思い出ソングはブルーハーツの「青空」。中学はQUEENの「somebody to love」、高校はチャラの「break these chaine」。ちなみに私の恋の思い出ソング第一位は、松任谷由美の「HELLO MY FRIEND」です。懐かしい。しかし、私のうたを聴く人にも、それぞれにこうして記憶がくっついていくんだと思うと不思議。私のうたった歌に、いろんな人の何百という数の記憶がくっついて、そのせいで、それぞれの聞こえ方がずいぶん違うんだろうなって思うと。

師走というテーマから離れてしまいましたが、とにかく、私の師走は「雪が降る街」とともにゆったり過ごすというのが毎年のパターン。忙しいと思うどころか、逆に私にとっては一年のうちで一番気ままに過ごせて、自由な時期だと思います。12月中旬ごろからは冬休みになるので、そしたら買い物したり、映画見たり、お芝居を観たり…。

今年は友達と遊びに行く予定もいっぱい詰まっています。そんな私をもっとおとなになったら、12月を忙しいと思うのでしょうか。

さて、今年の師走は私のCDが発売になります。シングルコレクション+『ハチポチ』。内容も盛りだくさん。

私の10代の結晶。宝物です。ぜひ聴いてみてください。お楽しみに。



* maaya *